

## 1. 病棟の具体的な目標と評価

## 1) 安全で質の高い看護を提供する

ICUでは3日以上の上室が予測される患者に対し、担当チームでのデイリーカンファレンスを実施した。病態や治療方針の確認をすることで効果的な情報共有が行えた。CCUでは入室10日以上を患者を対象に他職種を交えて拡大カンファレンスを実施した。このことで、患者にとって必要な医療や看護支援につなぐことができた

## 2) 病院運営・経営に参画する

病床稼働率は年間平均でICU:73.8%、CCU:79.6%、PCCU:82.4%であった。ICU稼働率向上については、リーダー層が病院の方針を理解し、病床数の確保や必要度の維持を意識して日々運用したことで、前年度の67.4%に比べ73.8%と改善がみられた。重症度、医療看護必要度は、PCCUが35~52%で推移、ICU・CCUでは80~90%台を維持でき、概ね目標を達成できた。前年度導入された心不全地域連携診療計画加算において、関連職種・病棟を対象に運用の勉強会を行い、スタッフの中で流れを整理でき順調に件数が増加してきている。

患者の視点に立った医療安全を推進する

## 3) 病棟で発生したインシデントレポートは、5A病棟全スタッフで閲覧し共有できるようにした。特に多く発生したスキンテアについては皮膚障害のハイリスク患者に対する認識が高まり、予防行動について考えることができた。

専門職業人としての自覚を持ち、知識・技術の習得および研鑽に努める

## 4) 5A病棟は集中治療、救急医療を担う専門職業人として高い専門性とスキルが必要不可欠であるため、教育チームを中心に年間を通して計画的、継続的にスタッフ教育を行った。その結果、3年目看護師が自己課題に向き合い主体的に行動することができるようになった。また、学会・講演会への演者や講師派遣、情報発信なども積極的に行った。引き続き、認定・専門看護師を中心に、高い専門性を活かした活動の支援を通して、看護の質の向上、スタッフ全体のモチベーションの維持・向上に努めていく。

看護の先輩として学生指導に携わる

## 5) 実習指導担当者を置いて、学生指導用連絡シートを活用し、継続した一貫性のある指導を行い達成感や自己効力感が得られるように関わった。後期は学生の満足感が4.9と高評価だった

## 2. 病床運営状況

表1 令和元年度 病床運営状況(ICU)

収容可能病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院患者数(人)	平均在院日数(日)	病床利用率(%)	病床稼働率(%)	死亡者数(人)
		新入院患者数(人)	退院患者数(人)					
6		6.6	1.8	4.4	31.6	72.8	73.8	21

表 2 令和元年度 病床運営状況(CCU)

収容可能病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院患者数(人)	平均在院日数(日)	病床利用率(%)	病床稼働率(%)	死亡者数(人)
		新入院患者数(人)	退院患者数(人)					
4	循環器科	12	2	3.1	13.6	78	79.6	12

表 3 令和元年度 病床運営状況(PCCU)

収容可能病床数(床)	診療科名	月平均		平均在院患者数(人)	平均在院日数(日)	病床利用率(%)	病床稼働率(%)	死亡者数(人)
		新入院患者数(人)	退院患者数(人)					
20	循環器科	45.1	43	15.1	10.4	75.3	82.4	2

3. 看護体制

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準 深)	夜勤体制(準 深)	夜勤体制(準 深)
75	固定チームナーシング	ICU 3・3	CCU 2・2	PCCU 3・3

4. 看護統計

1) 重症度、医療・看護必要度

表4 令和元年度 一般病棟 重症度、医療・看護必要度 I (PCCU)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
基準を満たす患者の割合(%)	32.7	47.9	52.0	38.4	47.1	51.2	35.3	27.7	48.8	46.6	33.6	45.8	42.3

2) 部署データ

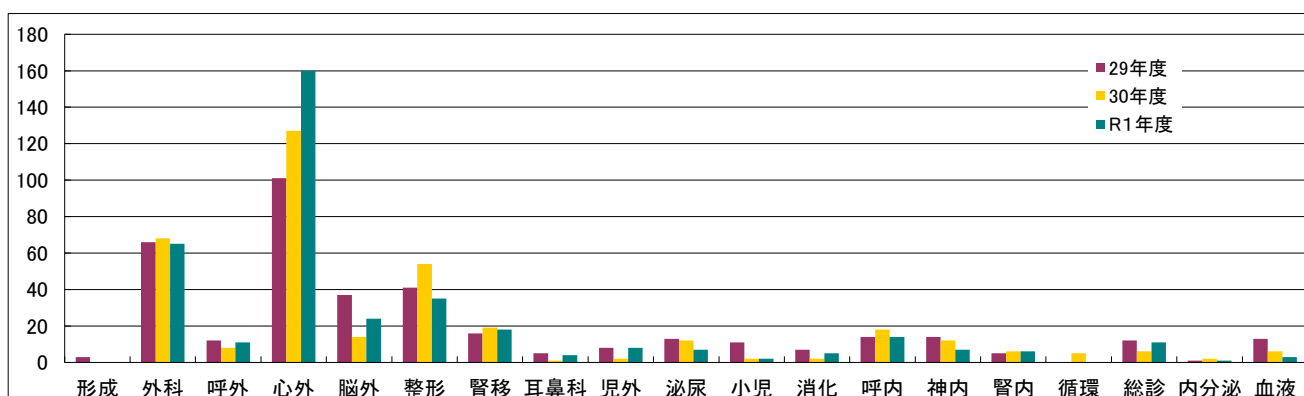


図1 ICU 診療科別入室患者数

年間のICU入室患者数は381名で、うち緊急入室患者は166名、入室患者の約4割を占めている。診療科では、心血管外科が最も多く外科、整形外科と続いている。その他の科別状況は上記に記す。CCU入室患者は224名で、うち緊急入室は186名と約8割が緊急入室患者であった。(同一入院期間内の治療回数に応じた入室も計上)。

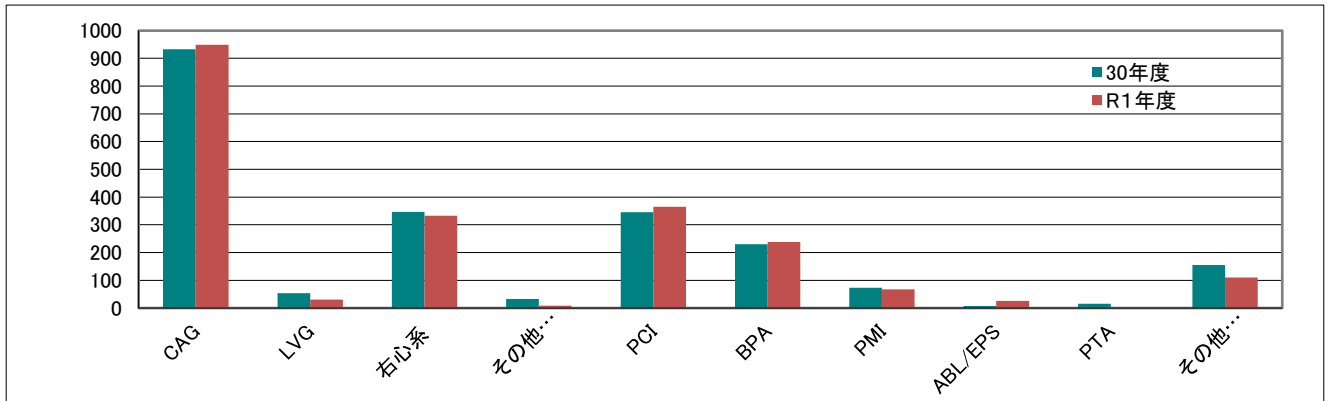


図2 心臓カテーテル件数

上記グラフは5階カテーテル室における、心臓カテーテル検査および治療の件数の推移を示す。総件数は2188件であり、前年とほぼ変わらなかった。

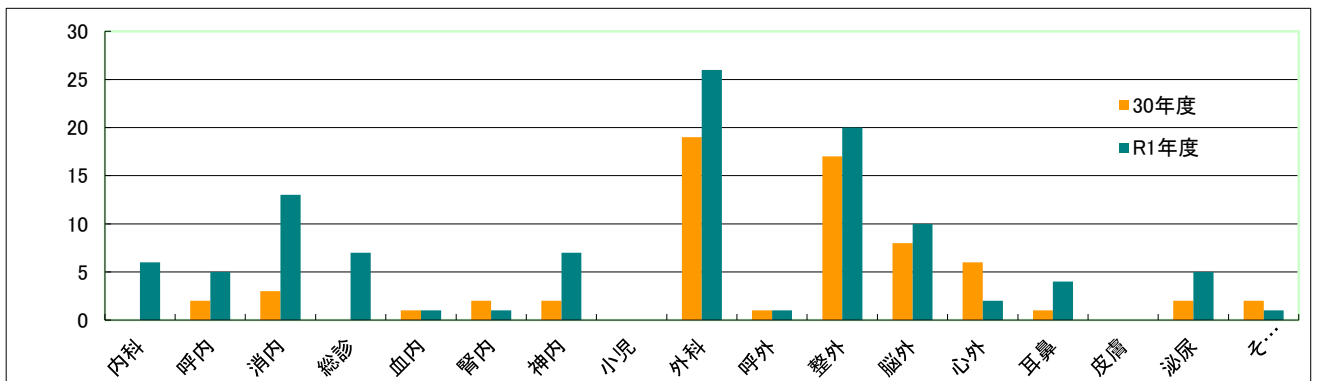


図3 PCCU 診療科別入院患者数

上記グラフはPCCUにおける救急患者の診療科別受け入れを示す。(循環器科緊急入院は除く)。ひと月あたり3~6名だが、3月以降、西2病棟の受け入れ縮小により増加に転じ、ひと月45名の夜間救急患者受け入れを行った。外科・整形外科の緊急手術、脳卒中が大部分を占める。

## 5. 研究業績

### 1) 看護研究発表・研究会発表

発表演題名	発表者	学会名	開催地	開催日
外来右心カテーテル検査の現状報告	柴倉 里紗	第4回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会	静岡	2019年6月21日
バルーン肺動脈形成術を受けた患者の身体的活動とQOLの変化	廣岡 菜摘	第73回国立病院総合医学会	愛知	2019年11月8日
ICU日記がICU入室中の患者の記憶と患者の精神状態及び患者家族の精神状態に与える影響	佐々木由衣	看護研究発表会	院内	2020年2月8日

### 2) 講演会・講義・研修会等

講演会・講義・研修会名	講師名	主催者名	開催地	開催日
BLS研修会	中山智代美	訪問看護ステーションエール	岡山	2019年11月23日